

会 議 録

会 議 名	第 2 4 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 9 回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成 2 9 年 4 月 4 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 2 時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 学習室		
出 席 委 員	大野委員、島田委員、杉井委員、山本委員、横須賀委員		
欠 席 委 員	大島委員		
事 務 局 員	大野主査、渡辺主事、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 公民館人事異動について</p> <p>(2) 国際交流イベント「フィンランドを知ろう」について</p> <p>(3) 音楽鑑賞のつどいについて</p> <p>(4) 成人学校共働夢農園「野菜作りコース・親子コース」について</p> <p>(5) 成人学校「ハーブ教室」について</p> <p>(6) 成人学校「庭木剪定入門」について</p> <p>(7) 緑センターまつりについて</p> <p>(8) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について</p> <p>(9) 子ども体験講座について</p> <p>(10) 公民館運営審議会について</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 市民講座について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 平成 2 9 年度事業の担当について</p> <p>(2) 利用者懇談会について</p> <p>(3) ロッカー抽選について</p>		

会議結果(要旨記録)

司会：島田委員

1. 報告事項

(1) 人事異動について

大野主査：4月1日付で公民館職員の異動があった。公民館長：前島 賢→林 利俊、事業係長：若藤 良弘→大久保 裕弘、主査：大野 耕司→服部 由美、緑分館の分館長として、大野の後任に服部が着任する。

(2) 国際交流イベント「フィンランドを知ろう」について

渡辺主事：全4回の講座を予定していたが、一回目は講師の体調不良により中止になったため、全3回に変更になり、3月4日に終了した。36名の定員に対し41名の応募があったので定員を超えた後の申込はお断りした。しかし、その後、5名の辞退者が出たので、実際に講座に参加した人数は31名だった。アンケートの結果を講師のシルックさん、カンテレ奏者のあらひろこさん、担当企画実行委員の杉井さんにメールにて送信した。アンケートの結果は好評だった。

(3) 音楽鑑賞のつどいについて

山本非常勤：3月11日に実施した音楽鑑賞のつどいは毎年大変好評で、今年度も定員80名に対し、156名の申込があった。当日に1割ほどの欠席者が出ることを見越して90名の申込を受け付けた。当日は、想定通り、1割の欠席者があり、参加者は80名だった。参加者のアンケートによると、今年度も大変好評だった。講座の構成は、前半が解説、後半が実演だったのだが、後半の実演が素晴らしかったが故に、実演の時間をもっと増やして欲しいという声もあった。

島田委員：この講座もそうだが、公民館の講座の参加状況を見ると、参加者の大半は高齢者である。若い世代の人たちにも参加して欲しいので、講座の宣伝の仕方を工夫するように広報に働きかけて欲しい。

杉井委員：ホームページに掲載したり、SNSを利用してはどうか。

大野主査：今年度の4月から市報に掲載された講座の内容をホームページにも掲載している。

(4) 成人学校共働夢農園「野菜作りコース・親子コース」について

大野主査：「野菜作りコース」については、3月23日必着の往復はがきでの申し込みだったが、定員30名に対し30名の申込があったので、30名全員を受け付けた。担当は杉井委員。4月6日に開講式を行い、講座についての説明の後、運営費を集金し、その後、参加者とともに農園へ向かう。「親子コース・とうもろこし作り」については、申込受付中で、10組の定員に対し現在9組の申込があっている。申込者多数の場合は抽選になる。開講式は4月22日。

(5) 成人学校「ハーブ教室」について

山本非常勤：4月21日から全7回にわたって実施する。7回の講座のうち、3回は農園で実施する。3月31日に申込受付を締め切ったところ、定員24名に対し、21名の申込だったので、21名全員の申込を受け付けた。担当は大島委員

と杉井委員。

(6) 成人学校「庭木剪定入門」について

大野主査：5月29日から7月3日にわたって6回実施する。5月1日号の市報で参加者募集する。この講座の担当は服部分館長、担当企画実行委員は横須賀委員。

(7) 緑センターまつりについて

大野主査：第26回緑センターまつりの第2回目の準備会を4月18日の休館日に実施するので、企画実行委員は全員参加をお願いしたい。部門別の担当委員は模擬店部門が杉井委員と横須賀委員、音楽部門が大野委員と島田委員、展示部門が大島委員と山本委員。今回の準備会では、センターまつり当日の自転車当番を各部門で決定する。

(8) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について

山本非常勤：「みどり・朴の樹学級」の全15回の日程と内容が決定した。4月15日号の市報、月間こうみんかん4月号で参加者を募集。開級式は5月10日。担当は、大島委員、杉井委員、横須賀委員。

(9) 子ども体験講座について

大野主査：この講座は4枠あり、担当は服部分館長だが、講座の内容を決定する時期と異動の時期が重なったため、今年度に限って担当を分けた。7月8日の野川観察の担当は渡辺、8月6日の音楽を楽しむと10月22日のマジック教室の担当は山本、12月2日のクリスマスリース作りの担当は服部分館長。来年度については、全4回を服部分館長が担当する。担当企画実行委員は、山本委員と杉井委員。杉井委員は、都合により参加できない場合もある。

(10) 公民館運営審議会について

大野主査：3月23日に開催された。都公連委員部会運営委員会、公民館の平成29年度予算、公民館事業について報告があった。緑分館からは「川崎平右衛門」について上程したが、特に質問等はなかった。協議事項として、定期総会代議員、委員部会委員の選出について協議された。審議事項として、公民館事業の計画、公民館中長期計画の策定等について審議された。緑分館からは、「みどり・朴の樹学級」「生活日本語教室」を上程したが、特に質問等はなかった。前回の審議会で、審議会委員から公民館各館の高齢者学級の情報を一枚にまとめられないかとの質問があったことに対し、各館の情報を一枚のチラシにまとめて、お示しした。高齢者学級のチラシについては、回覧板、広報掲示板も検討する。

2 協議事項

(1) 市民講座「原発について(仮称)」について

島田委員：3月30日に大野さんに同行していただき、講師との打ち合わせを行った。講座は、7月2日、9日のいずれも日曜日、午前10時から実施する。

大野主査：市民講座は5枠あるが、そのうちの2枠が原発についての講座で決定した。今すぐという訳ではないが、残り3枠についても、何かご提案があればお願いしたい。なお、市民講座については、服部分館長が担当する。

3. その他

(1) 平成29年度事業の担当について

大野主査：平成29年度の事業担当について、以前決定したことを別表にまとめたので、ご確認願いたい。

(2) 利用者懇談会について

大野主査：3月31日に利用者懇談会を実施した。館内にポスターを掲示して周知をしたが、残念ながら参加者は1名だった。参加者からは、福社会館の閉館にともなって、施設の予約の抽選に当たりにくくなったという意見が聞かれた。

(3) ロッカー抽選について

大野主査：3月31日にロッカー抽選を実施した。ロッカーと扉のない棚と2種類あるが、今回は、どちらも申込が定数を下回ったので、場所の抽選のみとなった。現在2次募集の申込受付中。

(4) 来月のスケジュール確認

次回の会議 平成29年5月2日（火）午前10時
公民館緑分館生活室
司会：大島委員



